

「まったく新しいウエットスーツ用素材」

山本独自のハイブリッド技術で高機能を実現

【 SMSエアロドーム 】

平成 17 年 4 月 4 日

複合特殊合成ゴム素材メーカー山本化学工業株式会社(本社 大阪市 社長山本富造)は、ウエットスーツ素材をハイブリッド化(複合化)させることにより、従来品よりも軽量化(10~25%)し、保温性も(20~35%)、着心地(15~25%)の向上を実現しました。4月中旬より世界46ヶ国で販売をスタート致します。

新素材SMSエアロドームは、2~4タイプの機能の異なる高機能独立気泡ゴムをスーツの表側内側、そして中間層に複合的(ハイブリッド化)に配することでウエットスーツの内外の環境に最も適した素材を世界で初めて製品化することに成功致しました。

ダイビング用途のこの新素材の場合にスーツ表面には、水中の岩やサンゴにふれても表面が切れたり、破れたりしない強いジャージを施し、冷たい水の冷気をスーツ内部に伝えにくいチタン合金加工したゴム(特許取得済)を使用し、内側にはエアロドーム構造というまったく新しい約4m/mφのドーム状の形状のあるラバーを使用し、これにSCS(特許取得済)という、表面抵抗が従来ゴムの170分の1の超低抵抗の特殊表面コーティングを施したことにより、スーツの着用感が大幅に向上し、体を動かす時のスーツから筋肉に対するストレスを限りなく「0」に近づけることに成功しました。

又、このエアロドーム構造にすることにより、スーツ内部の水を固定的に温め、従来品とは比較が出来ないぐらいの高い保温性を実現しました。

トライアスロン用途では表面にSCSを施したゴムを使用することで、従来のウエットスーツ素材よりも100mで約1秒も速く泳ぐことの出来るゴムを使用し、中間層に4m/mφのエアロドームゴムを使用することで浮力を従来品よりも20~30%も向上させることに成功しました。

この浮力向上により10~20%も、より早く泳ぐことが可能になります。又、内側は0.5m/m厚の超薄厚のゴムに300%以上の伸度のあるジャージを配し吸水率「0」%にしたことで従来品のようにスーツがDRY時とWET時で吸水によるスーツ自重の変化(WET時は重くなる)をも防止し、より早く泳ぐことが可能となりました。

サーフィン用途については、スーツ表面に撥水効果の高いSCS-Bを施したゴムを使用し、中間層に320%以上の伸度のある新開発のスーパー4000Jジャージを配し、さらにスーツ内側にチタン合金コート(Ti-α)を施したSMSエアロドームゴムを組み合わせることでDRY時、WET時に

全くスーツ自体の重量変化のしない新素材を開発しました。

また、上記の素材例すべてにおいて、使用される地域、気候により弊社の特許であるところのS
CSメタル、Ti- α (特許取得済)などチタン合金を配した特殊コーティング(高い保温力)を 2~4
層の積層が可能となり、ウェットスーツが今後飛躍的に薄くする方向に行くことが期待されます。
マリンスポーツをより簡単でより快適にお楽しみ頂く為にお役に立つものと確信をいたしております。

フリーダイビング女子世界チャンピオン、タニア・ストリーターも今後この新しい素材のスーツにて
新しい世界記録に挑戦することが決定致しております。

以上よろしくお願ひ致します。

[出荷可能時期] 2005年4月中旬~下旬

山本化学工業株式会社
代表取締役 山本 富造

< お問い合わせ >

大阪市生野区中川5丁目13-11

担当 森本 雅彦 (執行役員営業部長)

T E L 06-6751-6134

F A X 06-6751-6067

メー ル yhq@yamamoto-bio.com

<http://www.yamamoto-bio.com>